

仕 様 書 (提案時)

福岡市は、受注事業者（以下「受注者」という。）に対し、「国際ビジネスマッチングイベント企画・運営等業務」（以下「本事業」という。）を委託する。なお、本事業の内容および業務の範囲については、本仕様書によるものとする。

※ _____ は、提案競技において特に提案内容の参考としてもらいたい内容や、提案競技後に福岡市と最優秀提案事業者が協議したうえで契約における仕様書に盛り込む予定の内容等である。

1 件名

国際ビジネスマッチングイベント企画・運営等業務委託

2 事業目的

(1) ビジネス創出

本事業では、国内・アジアを中心とした海外のスタートアップ、支援機関、投資家等が一堂に会することで、グローバルに新たなイノベーションを生み出す国内外スタートアップのビジネス創出を推進する。

(2) プレゼンスの向上

本事業を通して、国内外からスタートアップや投資家・支援機関・団体等の関係者が市内に集積する機会を創出し、アジア・世界における福岡市のさらなるプレゼンス向上を図る。

3 イベント概要

(1) 用語の定義

- ① 市主催イベント：10/8～9 に Fukuoka Growth Next 及び大名ガーデンシティ・パークで開催する市主催イベント（詳細は3（2））
- ② パートナーイベント（仮称）：概ね 10/5～12 に開催される民間団体等が主催するスタートアップ、テクノロジー、クリエイティブ等のイベント
- ③ RAMEN TECH（仮称）：①、②の各イベントを連携させ、総合的に発信するための呼称（詳細は3（3））

(2) 市主催イベント

① 開催日程

令和7年10月8日（水）・9日（木）

② 開催場所

Fukuoka Growth Next（福岡県福岡市中央区大名2丁目6-11） および
福岡大名ガーデンシティ・パーク（福岡市中央区大名2丁目6-50）

※上記開催場所以外にも事業の目的達成に最適な会場がある場合は提案すること。

③ 主な集客ターゲット

- ・国内外のスタートアップ
- ・そのほか、国内外の VC・大手企業・支援機関等の経営者・経営幹部

(3) RAMEN TECH (仮称)

① 開催日程

令和7年10月5日(日)～12日(日)

② 開催場所

福岡市中央区大名・天神周辺

③ イベントの種類

スタートアップ、テクノロジー、クリエイティブ等をテーマにしたイベント

④ 開催主体

民間企業・団体、自治体等

※現時点でわかっているイベント数や規模は説明会で提示

4 委託内容

以下の記載内容を、効果的に開催すること。

(1) 市主催イベント

① プログラムの実施

【A 必須事項】

(ア) マッチング及びビジネス組成

- ・参加・関係者同士の交流・マッチング(商談)(以下「マッチング」という。)が活発に起きる仕組みを準備、運営すること。

※マッチングの仕組みはデジタル、アナログを問わないが、マッチング件数目標と効果的な手法、およびマッチングによる具体的な成果を提案すること。参加・関係者同士の通訳が必要になりうる点にも留意すること。

- ・市主催イベント当日のマッチングと併せて、市主催イベント開催の前から支援を必要とするスタートアップと支援者等とのマッチング支援を行い、市主催イベントの開催日程に具体的な成果発表等を実施すること。

※手法は問わない、ビジネスの創出に寄与できるための提案者の創意工夫がなされた提案を行うこと。

(イ) 参加者の募集

- 参加・関係者の募集を行うこと。

- ・必要に応じて参加者の募集や登壇者など関係者の選定を行うこと。

・必要に応じて登壇者など関係者の渡航費・宿泊費の補助、ビザの手配等の市主催イベント参加への支援を行うこと。

※なお、福岡市がMoUを締結する各拠点（全17拠点、各地区2名までを招聘）から20名前後の参加・関係者が渡航する可能性があることから、それらに関する費用を加味して見積もること。

【B 自由提案事項】

（ア）福岡市のスタートアップ分野での国際的なプレゼンスを向上するためのプログラムを実施すること。

※「福岡らしさ」や「グローバルスタートアップ」を意識し、自由に提案すること。

② 会場の装飾および演出

【A 必須事項】

（ア）ラーメン店の出店

3（2）②の開催場所において、福岡らしいラーメン店4店舗以上の出店を企画・調整し、出店に必要な手配を行う。

（イ）SNS拡散のしかけ

市主催イベントの認知向上およびSNS拡散を促進するため、参加・関係者、ならびに会場来場者（以下「来場者」という。）の発信意欲を高めるフォトスポット等を会場内に設置する。

※なお、提案ではフォトスポットの設置のみではなく、認知度向上やSNSの投稿・拡散手法も記載のこと。

【B 自由提案事項】

・その他、会場の装飾および演出に関する考え方等。

③ その他

【A 必須事項】

（ア）来場者の十分な回遊性が見込めるよう、開催会場内の動線を工夫すること。

（イ）必要が生じた場合、警察、消防および保健所等への届出等に関する調整・対応を行うこと。

（ウ）3（2）①の開催日程に開催し、必要な会場の設営および撤去を行うこと。

（エ）参加・関係者の国籍、業種、役職区分、会社所在地等を集約し、参加・関係者属性を把握できる参加登録システム（以下「参加登録システム」という。）を運用すること。また、参加登録時に取得した属性（スタートアップ、大手企業、投資家、行政機関等）に基づき、参加・関係者が相手の属性を一目で識別できるようにすること。

（オ）企画内容に応じて、日本人と海外の参加・関係者が交流、ビジネスの創出が可能となる工夫を行うこと。通訳は日・英二言語対応とすること。

(カ) 参加・関係者のうち、若者（概ね 35 歳未満）、学生、女性、外国人を積極的に参加させることを意識すること。

(キ) 実施方法については、適宜、福岡市と協議を行うこと。

(2) RAMEN TECH

① オープニングイベント、クロージングイベントの実施

【A 必須事項】

RAMEN TECH に参加するスタートアップ、支援機関、投資家等がマッチングを行うことができるイベントを、RAMEN TECH 開催期間に、福岡市が別途指定する日時にそれぞれ開催すること。

【B 自由提案事項】

・その他、会場の装飾および演出に関する考え方等。

※現時点では、オープニングイベントは 10 月 5 日（日）、クロージングイベントは 10 月 12 日（日）を想定しているが「福岡らしさ」「グローバルスタートアップ」を意識し、演出等を自由に提案すること。

② パートナーイベントの集約・調整

【A 必須事項】

(ア) 各イベントの回遊性向上策

RAMEN TECH 開催期間内に開催されるパートナーイベントを集約・調整し、市主催イベントやパートナーイベント（以下「全イベント」という。）同士が相乗効果や相互誘客を期待できる連携を図ること。

※パートナーイベントの集約・調整等は福岡市も実施することから、最優秀提案事業者に決定後に福岡市と協議を行いながら進めること。

(イ) 各イベント間でのマッチング等向上策

RAMEN TECH 全体の参加・関係者同士の交流・マッチング（商談）が活発に起きる仕組みを準備、運営すること。

※マッチングの仕組みはデジタル、アナログを問わないが、マッチング件数目標と効果的な手法、およびマッチングによる具体的な成果を提案すること。参加・関係者同士の通訳が必要になりうる点にも留意すること。

(3) ムーブメント

【A 必須事項】

① 一体的なプロモーション

RAMEN TECH としての一体的なプロモーションによるムーブメント醸成を行うこと。

② ウェブサイト

全イベントの開催情報等を来場者が容易にアクセスできること。スマートフォン、タブレ

ット、PC、Mac 等で対応のほか、日英対応を行うこと。

③ SNS

全イベントの情報発信を計画し、インプレッションを意識した恒常的で効果的な情報発信を行う。

④ 動画の作成

事前告知及び開催報告のための動画（15～60 秒）を作成すること。なお、事前告知動画はウェブサイト、SNS で活用し、開催報告のための動画は次年度以降の開催に向けた PR に活用する。動画は各投稿媒体に適した規格でそれぞれ作成すること。

**※閲覧、拡散され投稿を目にする人が増えるなど、ムーブメントをおこす提案をすること。
ウェブ、SNS、およびそれぞれの効果的な運用方法を提案すること。**

【B 自由提案事項】

※広報については、特に指定がある場合を除き、（１）市主催イベントおよび（２）RAMEN TECH の実施にあたっての共通事項である。

- ① ウェブサイトは、RAMEN TECH 開催期間はリアルタイムでの情報（参加・関係者情報、4（１）①のプログラムの変更等）更新が可能な CMS を導入すること。また、アクセス解析（Google Analytics 等）を導入し、福岡市から求められた場合、解析情報を報告すること。
- ② SNS の特性に応じた投稿内容（文章・画像・動画等）の作成を行い、すべてのアカウントに関して、福岡市から求められた場合、フォロワー数やインプレッション数等の情報を報告すること。
- ③ マーケティング・広報分野で十分な経験・実績を有する者を運営体制に入れること。なお、広報に限らず再委託も可能とする。
- ④ 参加・関係者および来場者の双方に対して効果的に情報がリーチ、訴求できるよう、ターゲット別に最適化された広報計画を作成し実施すること。
- ⑤ 広報計画の作成にあたっては、福岡市の広報計画と密に連携するとともに、パートナーイベントの主催者と連携し、統一感・一体感のある情報発信を目指すこと。
- ⑥ 広報に関する運用マニュアル、管理権限、各種アカウント情報等を他者へ引き継げる状態に整備し、必要に応じて福岡市への引継ぎを行うこと。なお、広報に関する成果物の著作権はすべて福岡市に帰属する。

5 組織体制・スケジュール

（１）全体事項

① 全体企画・調整について

「4 委託内容」を含む本事業の全体企画・調整・運営を行うこと。

② 資料作成について

福岡市や関係者との打ち合わせ等に必要な資料を作成し、福岡市に共有すること。

③ 運営マニュアル・進行台本等の作成について

運営マニュアル、進行台本等、イベント当日に必要な資料を作成し、福岡市および必要な関係者に共有すること。

④ 参加・関係者アンケートの実施について

参加・関係者を対象に、マッチング件数や具体的な成約が見込める件数等の成果や、市主催イベントに関する満足度や意見等が分かるヒアリングやアンケートを実施し、必要に応じて期間を置いたフォローアップをした上で結果を集計すること。なお、実施方法や内容については、福岡市と協議の上決定すること。

⑤ 記録写真撮影について

開催報告および次年度の運営・広報に活用できるよう、履行期間中の市主催イベントの準備状況や、市主催イベントおよびRAMEN TECH の開催状況が分かる写真を撮影すること。

(2) 事務局・運営体制・実施スケジュール

① 事務局の設置について

市主催イベント開催に係る事務局を設け、事務の処理、関係者調整等を行うこと。

② 運営体制の構築について

市主催イベントを円滑に開催するために必要な体制をとること。また、従事者人数、役割分担警備体制等を明記した体制図を提出すること。市との連絡調整は、連絡窓口となる担当者を決定したうえ、主にその者を通じて連絡調整を行うこととする。

③ 連携体制の構築

市主催イベントの効果を最大限に高めるため、パートナーイベントの主催者と連携すること。

④ 実施スケジュールの作成および進捗管理について

イベント準備開始から実施報告までの一連のスケジュールを作成すること。また、上記スケジュールの進捗管理を行い、福岡市へ適切に相談、報告すること。

6 成果物

成果物	数量	形式等
実施報告書（原本）	1 部	紙
実施報告書	1 式	電子データ（Windows PC で閲覧可能な形式とすること）
記録写真	1 式	電子データ
PR 動画	1 式	電子データ

7 履行場所

福岡市経済観光文化局創業推進部グローバルスタートアップ推進課 外

8 履行期間

契約締結の日から令和8年1月30日（金）まで

9 その他

- （1）本事業における成果については、福岡市に帰属する。
- （2）本事業における成果物および履行過程で得られたデータ等（写真、図表含む）の著作権等は、福岡市に帰属する。
- （3）本事業により作成した印刷物について、福岡市は受注者又は受注者以外の事業者へ委託し、版下の修正や再編集を行うことができる。
- （4）本仕様書に定めのない事項については、双方協議のうえ定めるものとする。